環境水理部会 研究集会 2018 in 北見 開催のご案内

主催:公益財団法人土木学会水工学委員会環境水理部会

共催:国立大学法人 北見工業大学

土木学会水工学委員会環境水理部会では毎年恒例の研究集会を北海道・北見市にて開催します。環境水理に関する研究発表を広く募集いたしますので、興味をお持ちの方は是非ご参加ください。<u>申し込みの資格は特に設けていません</u>(環境水理部会委員である必要はありません)。

北見市は、2006年に常呂町、端野町、留辺蘂町が合併し、北海道の屋根大雪山系からオホーツク海へ延長110km、標高差1050mの広大な土地となり、農村、港町、都市が存在する魅力的な市です。周囲には、「知床国立公園」、「大雪山国立公園」、「阿寒国立公園」、「釧路湿原国立公園」の4つの国立公園が存在し、豊かな自然に囲まれています。オホーツク海には、網走川、常呂川、湧別川、渚滑川の4つの一級河川が注いでいます。

網走川の下流には網走湖が存在し、網走湖は塩淡二層構造を有する汽水湖です。高栄養塩を含み無酸素となっている塩水層が上昇すると、アオコや青潮の発生頻度が高まります。一方で、淡水層は、塩水層の存在により最適な塩分濃度となり、良好なシジミ漁場となっていることから、現在の塩淡境界標高を維持しつつ塩水層を上昇させないように、2014年1月に網走川に大曲堰が築造され、塩淡境界標高の上昇抑制を図っています。

2016年8月に北海道に台風7号、11号、9号の3つの台風が上陸し、北海道内の河川で氾濫・浸水被害が生じました。常呂川では、玉ねぎを中心に小麦畑などの農作物被害が拡大しました。計画高水位を3回越え、長期のものでは32時間にわたって超過しました。常呂川の支川である柴山沢川では堤防が破堤しました。この要因として、本川の常呂川の背水の影響が指摘されています。一方で、常呂川の治水事業の一つとして、河口部の流下能力を上げるため、河口の蛇行部をショートカットする事業が実施されています。

上記のような現状を理解し、土木学会水工学委員会環境水理部会メンバーをはじめ水圏環境に関心のある研究者・ 技術者で現地を訪問し、今後の治水・利水・環境の観点からの河川整備、さらに、沿岸海域を含めた流域管理の在り 方、学会としての貢献の在り方について考えたいと思います。

本研究集会は土木学会継続教育(CPD)プログラムを申請中です



1. 日 時

平成30年7月5日(木),6日(金)

2. 開催場所

会場:北見工業大学 第1総合研究棟2F 多目的講義室 (〒090-8507 北海道北見市公園町165番地)

URL: http://www.kitami-it.ac.jp/wp-content/uploads/2014/12/map.pdf

電話: 0157-26-9113

3. 申し込み方法

参加希望の方は**5月31日(木)**までに、下記の申し込みフォームからお申し込みください。 申し込みフォーム: https://ws.formzu.net/fgen/S83236254/ 申し込み方法が不明な場合は、下記の担当にお問い合わせください。



4. 内容・スケジュール

7月5日(木)現地見学会&研究発表会:

8:30~12:40 現場見学会 ※CPD 対象予定

8:30 北見駅南口ロータリー集合(貸切バスにて移動)

9:20 女満別空港集合(JAL 札幌発 8:20 女満別着,JAL 羽田発 9:05 女満別着)

9:50~10:05 網走川 大曲堰 (潮止堰) (15分)

10:45~11:00 常呂川河口(ショートカット) (15分)

11:55~12:10 常呂川水系被災箇所 日吉 30 号・堤防法崩れ (15 分)

12:40 北見工業大学着

※見学内容は当日の都合などにより一部変更させていただくことがあります。

※本見学会は、北海道開発局 網走開発建設部および北見河川事務所の協力をいただいています。

12:40~13:30 昼食(各自,売店あり)

13:30~17:50 研究発表会 第一部 ※CPD 対象予定

13:30~16:20 一般発表 (一件約 15 分, 質疑含む。発表希望者数により調整)

16:30~17:50 特別講演 (各 40 分)

「札内川のフラッシュ放流」 渡邊康玄(北見工業大学 教授)

「汽水湖の底層貧酸素改善に関する研究」
杉原幸樹(寒地土木研究所 研究員)

宿泊地へ路線バス等でご移動。

19:00~21:00 交流会・ナイトセッション (居酒屋 ユーカラ)

7月6日(金)研究発表会:

各自、宿泊地から路線バス等で北見工業大学へご移動。

8:30~14:40 研究発表会 第二部 ※CPD 対象予定

8:30~12:10 一般発表

12:10~13:00 昼食

13:00~14:30 一般発表

14:40 解散

5. 参加費(予定) ※5/15 変更

1日目(7/5) 現地見学会 ¥2,000.

1 日目 (7/5) 研究発表会 一般:¥1,000, 学生: 無料.

1 日目 (7/5) 交流会 一般: ¥5,000, 学生: ¥2,000.

2 日目 (7/6) 研究発表会 一般: ¥1,000, 学生: 無料. ※1 日目から参加の場合は無料

上記金額は参加人数により多少変動しますことをご承知おきください。ただし学生参加者の金額については変更いたしません。参加費用は、基本的に当日に受付にて現金払いとさせていただきます。必要がある場合には公費払いも対応いたします。ご希望の方は事前にお申し出のうえ名刺をご持参下さい。

6. 研究会までの日程、締め切り

参加申込: 平成30年5月31日(木)

原稿締切: 平成30年6月18日(月)12:00

研究集会: 平成30年7月5日(木)13:30~、および6日(金)8:30~

見学会: 平成30年7月5日(木)8:30~(北見駅),9:20~(女満別空港)

7. 話題募集

流域圏(湖沼、貯水池、河川、河口域、沿岸)の物理・化学・生態に関する多様なテーマ。特に、地球温暖化の適応策や震災関連の話題のほか、普段論文にまとめにくいような内容(研究設計、解析や観測のノウハウ、および、これらに関連する相談事など)も歓迎します。話題提供をされる方は A4 用紙 2 ページ以内(様式自由)にまとめた原稿を PDF ファイル化し、お申し込み後に別途ご案内する投稿フォームから送付して下さい。原稿提出締め切りは 6 月 18 日(月) 12:00 とします。

8. 会場案内

(1) 現地見学会

・集合場所①: 北見駅 南口ロータリー周辺



・集合場所②: 女満別空港 観光バス専用駐車場。入り口を出て右側。



(2) 研究発表会

·会場:北見工業大学第1総合研究棟2F多目的講義室 (http://www.kitami-it.ac.jp/about/access/)



(3) 交流会・ナイトセッション

・会場:居酒屋ユーカラ (北見市北5西3, TEL: 0157-24-8037)

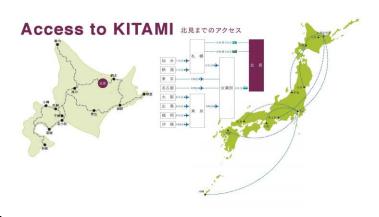


9. 北見市および北見工業大学へのアクセス

(1) 各都市から北見へ

航空機: 最寄りの空港は女満別空港。東京、名古屋、札幌便が就航しています。発着便にあわせて空港連絡バスが空港-北見間を走っています(料金:片道1,000円,所要時間:約40分)。時刻表はこちら(https://www.h-kitamibus.co.jp/) ヘアクセスして「女満別空港線」を選択してください。北見市内の終点・出発点はJR 北見駅近くのバスターミナル、北見工大へは「工業大学入口」停留所が便利です。大学-停留所は徒歩10分弱。(ただし上り坂)

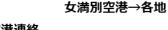
JR・高速バス: 札幌-北見間の特急はオホーツク、1日4往復運行。札幌から北見までの所要時間は4時間30分。 札幌-北見直行バス・ドリーミントオホーツク号、1日10往復運行。札幌から北見までの所要時間は4時間35分。 札幌の乗車場所は中央バスターミナル。北見での乗車・降車は空港バスと同じバスターミナルです。



航空機時刻表

※Yahoo路線情報より抜粋. 5/1閲覧

各地→女満別空港





(2) 北見市街地から北見工大へ

路線バス: 中心部から北見工大へ向かう路線バス乗り場は「大通」(ホテル東横イン前)とJR 北見駅から国道へ出たところです。時刻表はこちら(https://www.h-kitamibus.co.jp/) ヘアクセスしてください。片道 210 円。

路線名は、**[北見市内線]/[三輪・小泉線(小泉行)]** もしくは **[北見市内線]/[小泉・光の苑線1]** です。[三輪・小泉線(小泉行)] は、1 時間に 4 本程度あります。「工業大学入口」停留所で降りて、徒歩 10 分弱です。*[小泉・光の苑線1] は、工大正門前に停車しますが、2 時間に1 本くらいしか運行しておりません。*いずれも中心部から停留所までの所要時間は 10~15 分程度です。

タクシー: 所要時間約10分、料金1,000円前後。タクシー乗り場はJR 北見駅、北海道銀行前、バスターミナル横にあります。電話で呼ぶのが確実です。金星ハイヤー0157-23-2339 北交ハイヤー0157-23-3141 https://itp.ne.jp/hokkaido/01208/genre dir/617/?sk=3&sr=1&nad=1&ngr=1&cp=0&tb=2&fi=2



バス時刻表(抜粋)



 2日目の開会に

 6時
 58
 間に合うバス
 6時
 間に合うバス

 7時
 13 28 43 58
 28 58
 7時
 58

 8時
 13 28 43 58
 13 28 43 58
 8時
 <40>

※北見バス検索システムより抜粋(5/1閲覧)

10. 宿泊

宿泊の斡旋、団体予約は行いませんので各自でご予約をお願いいたします。(参考北見ホテル旅館組合 http://kitami-tabi.com/) ルートイン、ルートイングランド、東横イン、コンフォートホテル、ドーミーイン、スーパーホテルなどの全国チェーンのビジネスホテルが多数ございます。

- 11. 申し込み・論文投稿先・問い合わせ(事務局)
- (1) 申し込みに関する問い合わせ

国立研究開発法人土木研究所 自然共生研究センター (〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町官有地無

番地)

TEL: 0586-89-6036、FAX: 0586-89-6039 担当: 大槻 e-mail: k-ootsuki55@pwri.go.jp

(2) 企画・見学内容に関する問い合わせ

北見工業大学 工学部 地域未来デザイン工学科 (〒090-8507 北見市公園町 165 番地)

TEL:0157-26-9538、FAX:0157-23-9408 担当:吉川 e-mail: yoshi@mail.kitami-it.ac.jp